

第4回大阪地方会 活動報告

平成27年9月26日（土）

於：ベルランド総合病院 地下1階 AIFホール

平成27年9月26日（土）ベルランド総合病院 AIFホールにて、第4回大阪地方会を開催しました。当日はお天気にも恵まれ、大きな問題もなく開催することができました。会員32名、非会員21名の合計53名の方にご参加いただきました。

始めに、ベルランド総合病院の亀山雅男院長より私たち医師事務作業補助者が診療現場に欠かせない存在であること、そしてそこにはスキル・知識を高めていくことが大切であり今後の取り組みに対する期待のお言葉をいただきました。



続いて、「深イイ！レントゲン写真の読み方」と題して、ベルランド総合病院 呼吸器内科副部長 梅田喜亮先生より日頃、医師事務作業補助者として診療補助を行っている中で、よく目はするもののなんとなく見ていたレントゲン画像について、詳しくわかりやすく画像の説明をしていただきました。受講された皆様の聞かれている姿勢は、梅田先生と画像に熱い眼差しを送られているか、カリカリとメモをとっておられるかのどちらかで真剣そのものでした。またアンケートからも“大変よかった”“今後の仕事が面白くなりそう”など知識を得た喜びが伝わってくるものが多かったです。受講いただいた実務者の方々の志の高さを改めて感じました。

15分の休憩をはさみ、後半はグループディスカッションを行いました。今回も少しでも充実した時間を過ごしていただきたく、申し込み時に希望を確認させていただきました。『診療支援に関すること』『マニュアルに関すること』『データについて』『文書作成支援に関すること』『その他フ



リー』というカテゴリーで合計 8 グループ、1 グループ 6 または 7 名で行っていただき、グループごとにディスカッションした内容を発表いただきました。



発表には、自院での取り組み事例や苦勞している点などの報告があり、共感することや自院でも取り組み可能な情報が得られよかつたとの声がアンケート結果から伺えました。

でも、まだまだ他の医療機関の取り組みを知りたい、そして自院に活かしたいと思われる方が多くいらっしゃいます。今後もできるだけ多くの情報を得ていただくディスカッションであり、多くのネットワークを築けるように考えたいと思います。

最後に、西川支部長から日本医師事務作業補助研究会が職能団体を目指していること、またそれを得るまでの課題を参加者の皆さんに熱く伝えられました。

大阪府支部では、今後も気軽に参加でき、参加いただいた方同志が交流を深めることができる場の提供を心がけていきます。そして皆様からいただきましたご意見をしっかりと受け止め、今後の地方会開催に活かしていきたいと思っております。

医師事務作業補助の実務者の方々の更なる成長を目指して活動を行ってまいりますので、今後共ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、今回の地方会にご参加いただきました皆様、準備段階からご協力いただきました全ての皆様方に、この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

NPO 日本医師事務作業補助研究会
大阪府支部 副支部長 事務局
府中病院 堀田 恵